第２章　情報記入とプラン

地図上に情報記入や、行動計画をシミュレーションするプランの説明をします。

■2-1 カスタム情報の記入

カスタム情報とは、地図上に名称（タイトル）としてアイコンと文字（または画像）を表示し、内部に住所などのコメントや写真、動画、EXCELファイル、PDF、Webリンクを持つことができるものです。
★初期状態（デフォルト）では、テキスト作成時の動作は、カスタム情報記入ウィザードを開くように設定されています。

① リボンの[情報記入]タブを選択し、[テキスト]

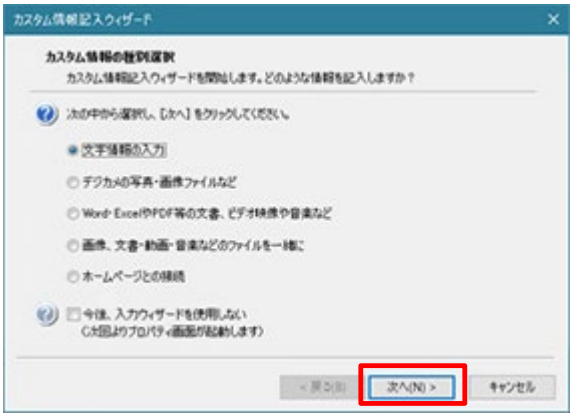
ボタンをクリックします。

・地図上にマウスカーソルをもっていくと、

の形になります。

【参考】
・[テキスト]ボタンのアイコンを Wクリックすると連続して情報記入ができるようになります。

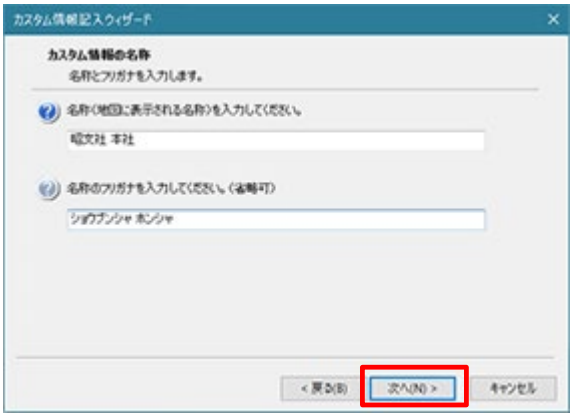
② 「カスタム情報記入ウィザード」ダイアログが表示されます。
入力するカスタム情報の種別にチェックを付け、[次へ]をクリックします。



【参考】
・**「文字情報の入力」**を選択した場合は「基本情報」だけの記入になります。
・他の項目は「基本情報」＋「各種情報」が埋め込まれます。

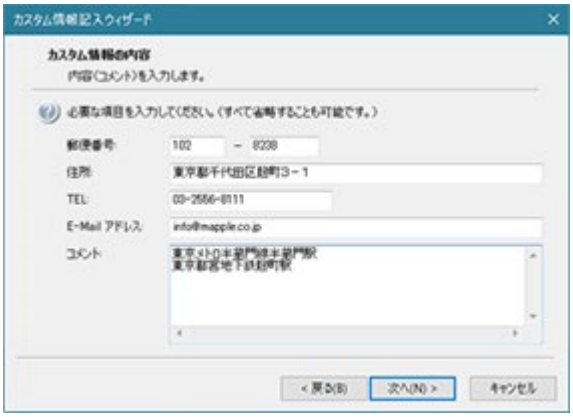
・「今後、入力ウィザードを使用しない」をチェックすると、次回以降の情報記入はダイレクト記入の「プロパティ」を利用します。

③ カスタム情報に設定する名称とフリガナを入力し、[次へ]をクリックします。

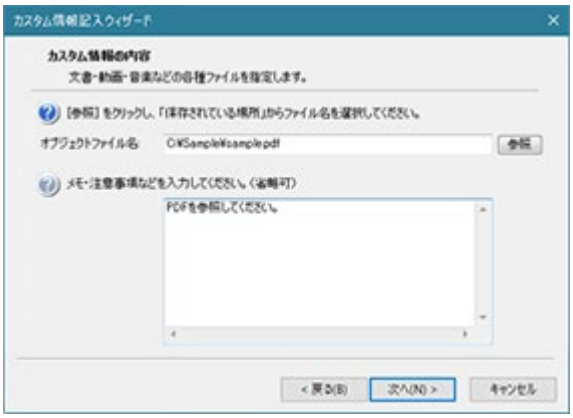


©MAPPLE, Inc.

④ **「文字情報の入力」**を選択した場合は「基本情報」だけの入力になので、ここで入力は終了し⑥へ進みます。

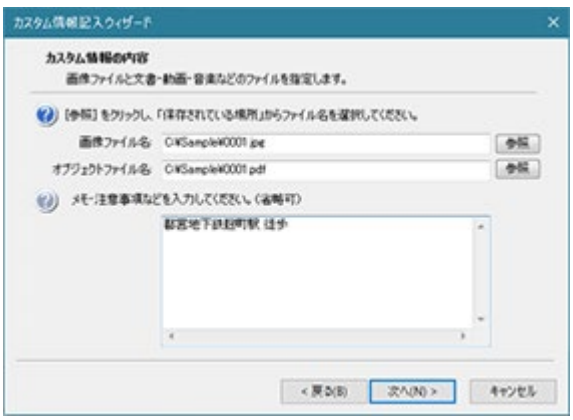


⑤ 他の項目を選択した場合は、「基本情報」プラス下記の画面に従い入力してください。



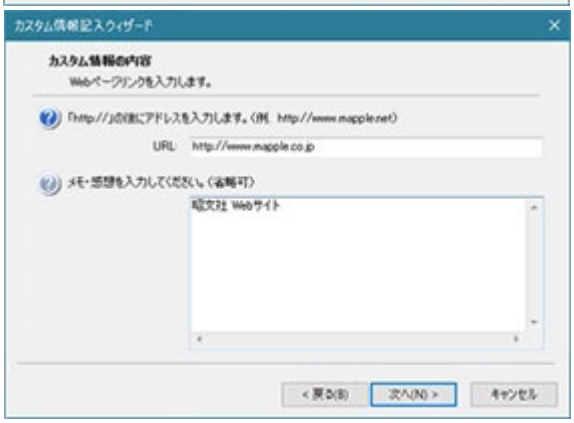
・「Word・ExcelやPDF等の文書、映像や音楽」の場合

[参照]をクリックし、カスタム情報に埋め込むEXCELファイル・文書・映像・音楽などのファイルを選択します。



・「画像、文書・動画・音楽などのファイルを一緒に」の場合

[参照]をクリックし、カスタム情報に埋め込む画像ファイルおよび文書・映像・音楽などのファイルを選択します。

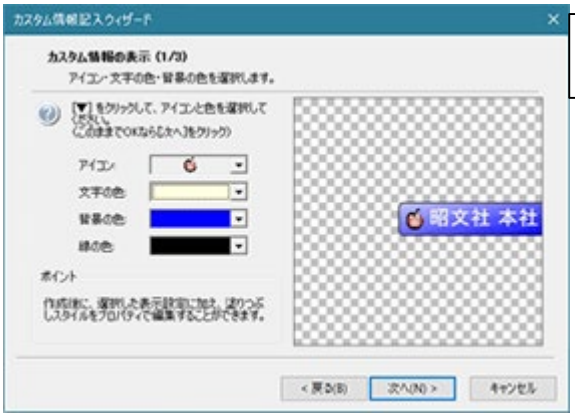


・「ホームページとの接続」の場合

「http://」の後に、ホームページのアドレスを入力します。

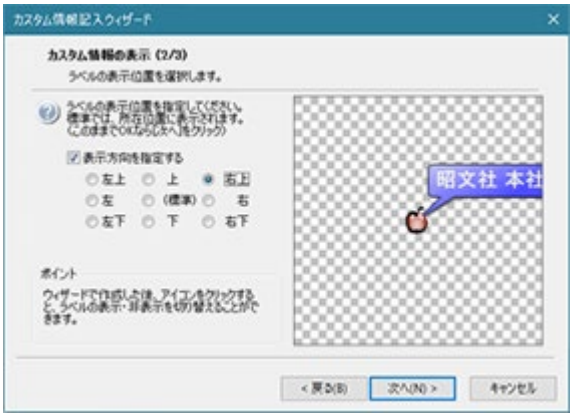
©MAPPLE, Inc.

⑥ アイコン、文字の色、背景の色を設定します。

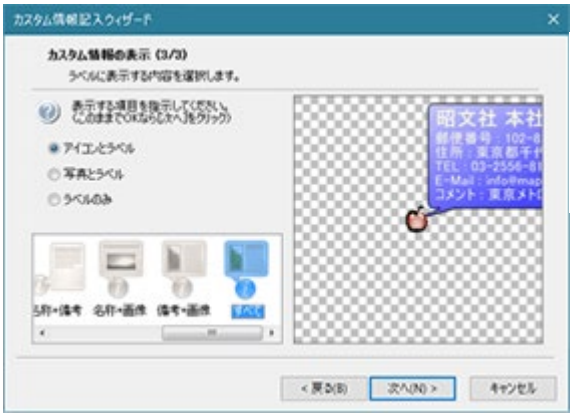


地図上に表示されるカスタム情報のアイコン、文字の色、背景の色、枠線の色を選択し、[次へ]をクリックします。

⑦ 引き出し線の有無・方向を必要なら設定し、[次へ]をクリックします。



⑧ アイコン・写真・名称・コメントの表示／非表示など、テキストの表示種類を選択します。

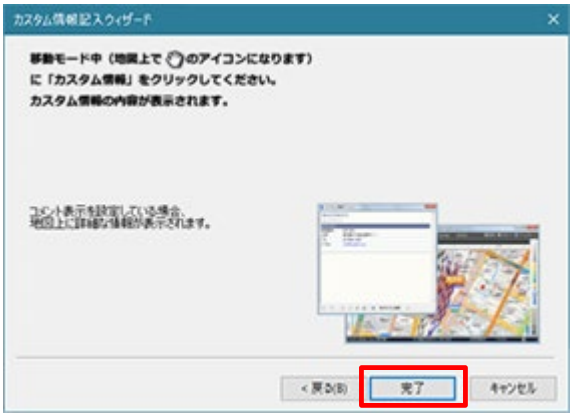


・初期値は「アイコンとラベル」の「名称」表示になっております。

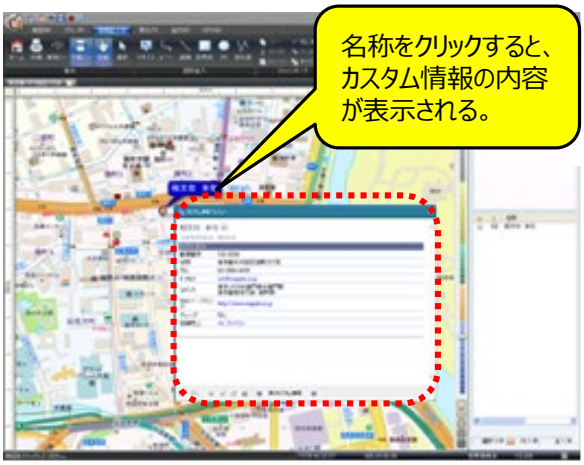
・画面の例では、「すべて」表示です。
（基本情報が全て表示されます）

©MAPPLE, Inc.

⑨ 最後に [完了]をクリックします。



⑩ 登録されたカスタム情報の内容を確認するには、「名称」をクリックすると内容が表示されます。



・「Webページリンク」が記入されている場合は、
下記のようなメニューが表示されます。

⑪ カスタム情報を保存するには【マップルボタン】をクリックし、[名前を付けて保存]を選択します。
保存した「カスタム情報」を表示するには、［開く］をクリックします。

©MAPPLE, Inc.

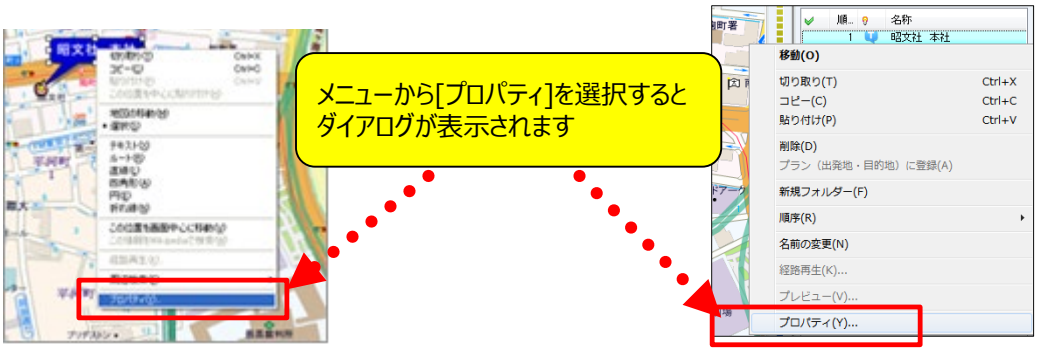
■ 2-2 カスタム情報の編集・追加

①

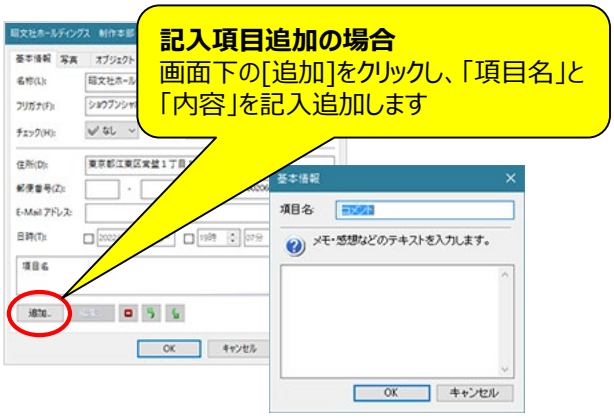
アイコンでカスタム情報の名称上でクリックし、

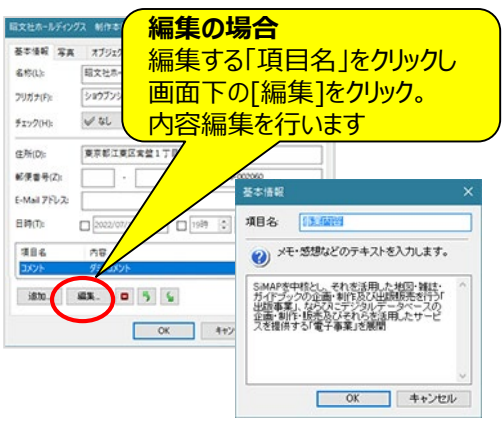
（選択状態）となった上で右クリック。

又は、「カスタム情報」欄の「該当名称」を右クリックし、[プロパティ]を選択してください。

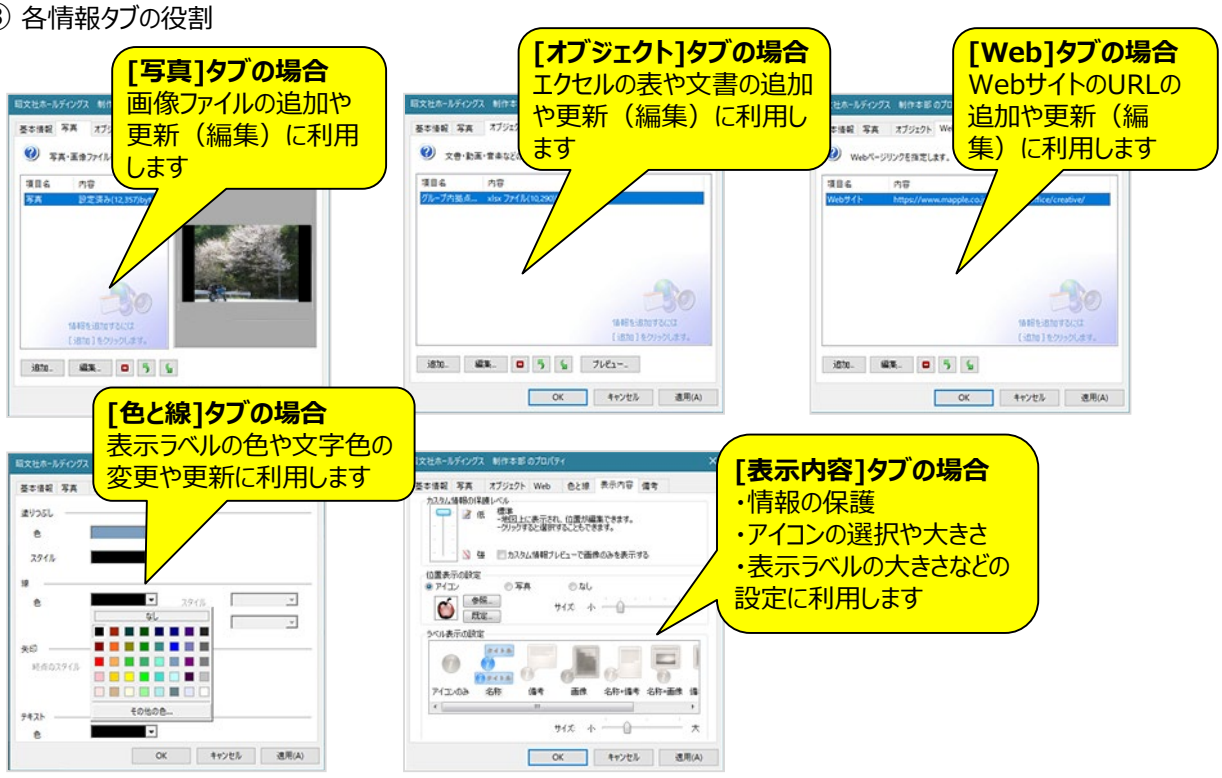


② 基本情報の編集・追加の「タブ」を選択します





③ 各情報タブの役割



©MAPPLE, Inc.

④ ラベル（名称）の位置と引出線の変更

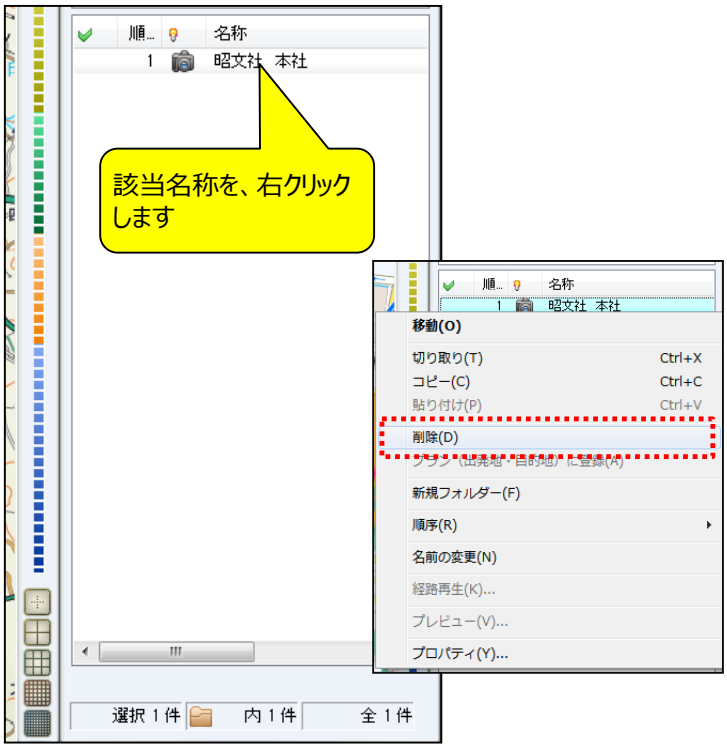
・カスタム情報テキストの位置を変更するには、選択モード にして選択状態の「名称」の上でマウスが に変わります ので、そのままドラッグします。

★引出線をつけて 地図上の注記や他の「名称」と重ならない ように配置することができます。

・位置移動は、アイコン中央に表示されている「黄色いひし形」のマーカーの上でマウスが に変わりますので、ドラッグして位置を変更できます。

■ カスタム情報の削除

①「カスタム情報」欄の該当名称の上で、右クリックし、メニューから[削除]を選択します。



©MAPPLE, Inc.

■ 2-3 カスタム情報の図形等の記入

カスタム情報とは、テキスト情報以外に、徒歩ルートを作成する［ルート］や「直線」「四角形」「円」「折れ線」の設定が出来ます。

① リボンの[情報記入]タブを選択し、各

ボタンをクリックします。

【ルート】

【ルート】
道路に沿った折れ線で、ルートを作成します。
・出発地を「クリック」し、通過点をクリック、最終地点でWクリックすると、自動的に作成されます

【直線】

【直線】
A点とB点を直線で、表示します。
・スタート点から終点までをドラックすることによって線が描かれます。

【四角形】

【四角形】：数値で入力
・四角形の中心にしたい位置をクリックすると、「幅と高さ」を入力する画面が表示されますので「km」単位で入力します。
例は、幅0.5kmm、高さ0.3kmです。

【四角形】：自由にドラッグする
・四角形する開始点をクリックしながら、大きさや形を見ながら終点でマウスを離すと四角形が描けます。

©MAPPLE, Inc.

【円】

【円】：数値で入力
・円の中心にしたい位置をクリックすると、「幅と高さ」を入力する画面が表示されますので「km」単位で入力します。
例は、幅0.4km、高さ0.4kmです。

【円】：自由にドラッグする
・円の開始点をクリックしながら、大きさや形を見ながら終点でマウスを離すと円が描けます。

【折れ線】

【折れ線】
・開始点から中継点をクリックし、最終点でWクリックすると折れ線が作成されます。

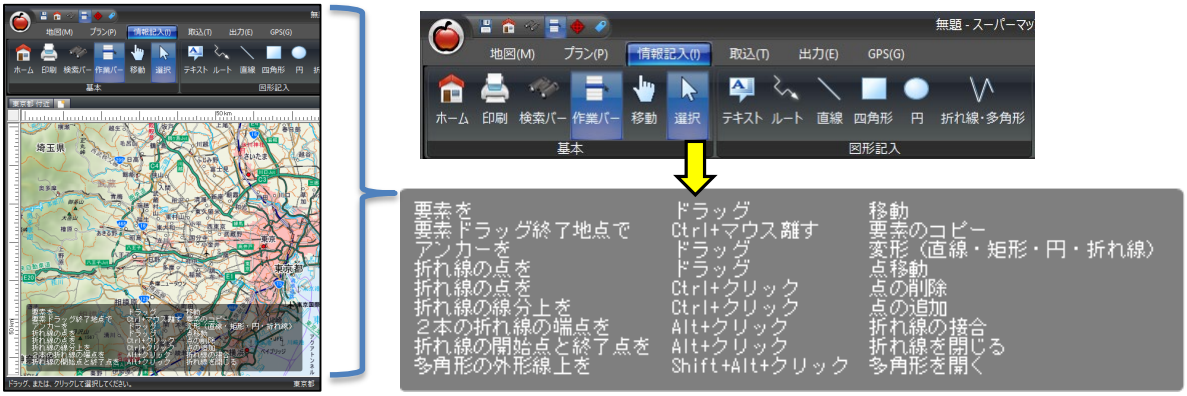
【折れ線】：多角形も作成できます。
・開始点から中継点をクリックし、最終点を開始点の所でWクリックすると、結合され多角形が作成されます。

©MAPPLE, Inc.

■ 2-4 カスタム情報の図形の編集：形状の移動、変更

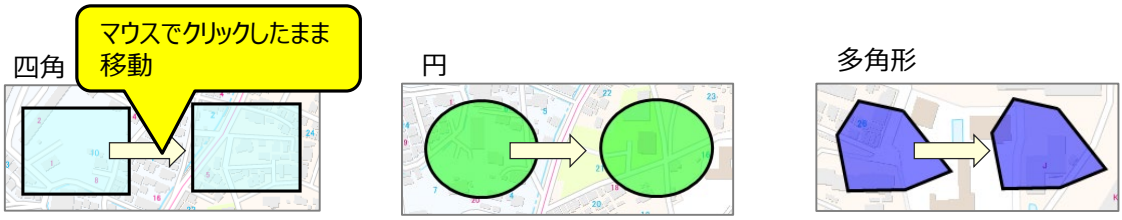
※「図形」の点の追加、削除、結合はスーパーマップル・デジタル23以降の機能です。

・［情報記入］→［選択］をクリックすると、形状の移動、編集する操作が画面下に表示されます。

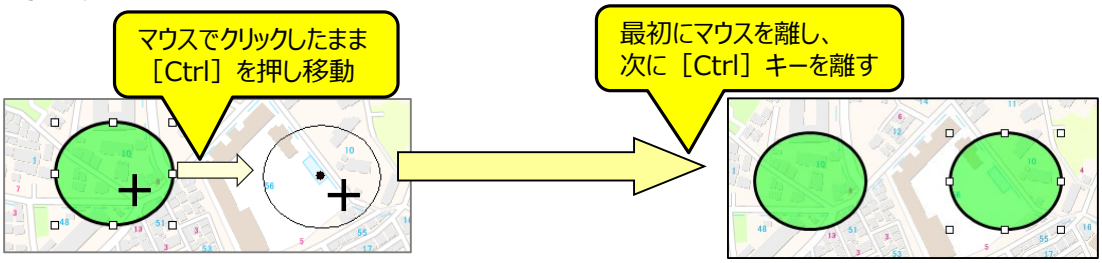


※操作ガイドを非表示にできます⑨を参照してください
（スーパーマップル・デジタル24以降）

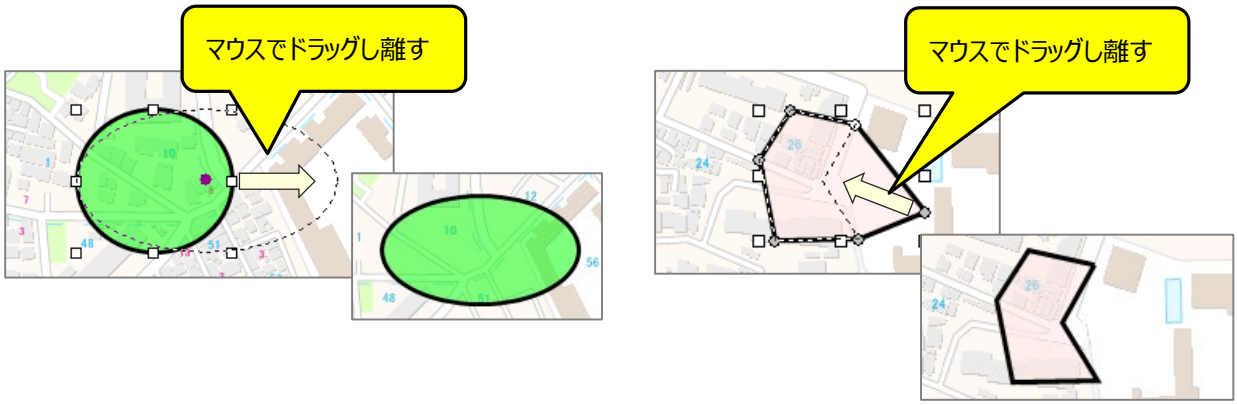
① ［要素を］は、マウスでクリックしたまま移動させたい位置で離します。図形各種を移動します。



② ［要素ドラッグ終了地点で］は、コピー元をクリックしたまま［Ctrl］を押し、コピーしたい位置で離しますとコピーできます。

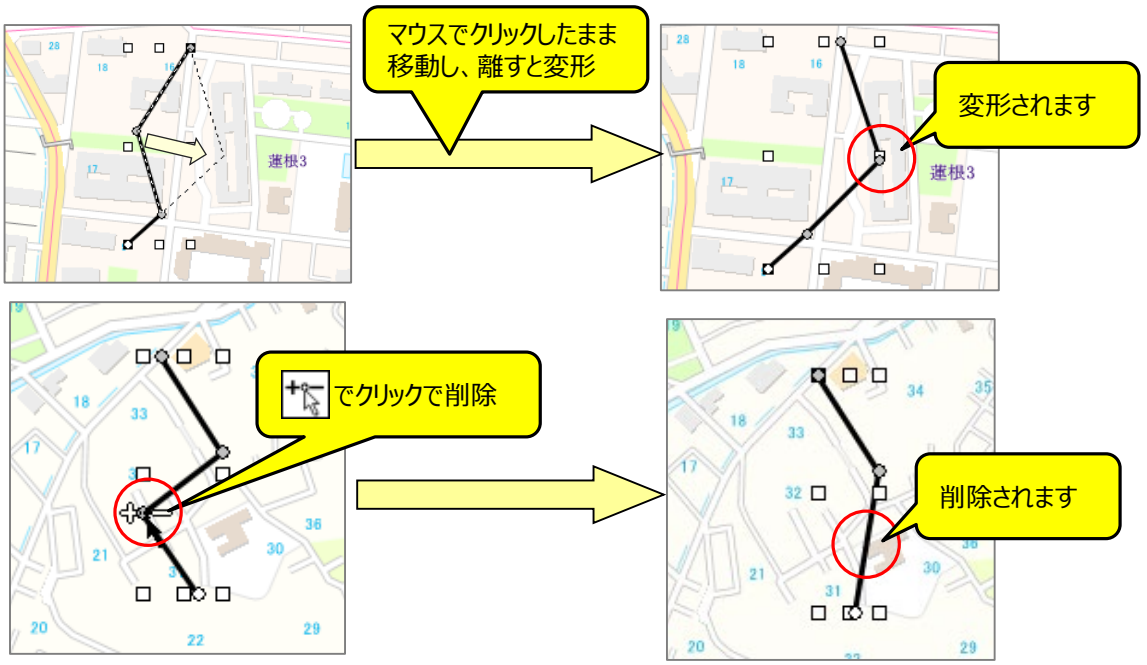


③［アンカーを］は、構成点 ▫ をドラッグすると、元の図形などを変形することができます。

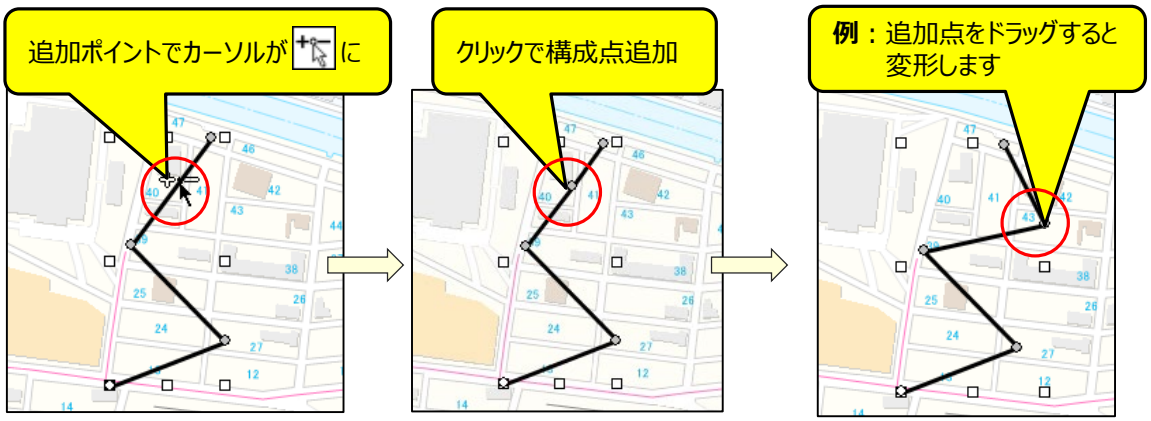


©MAPPLE, Inc.

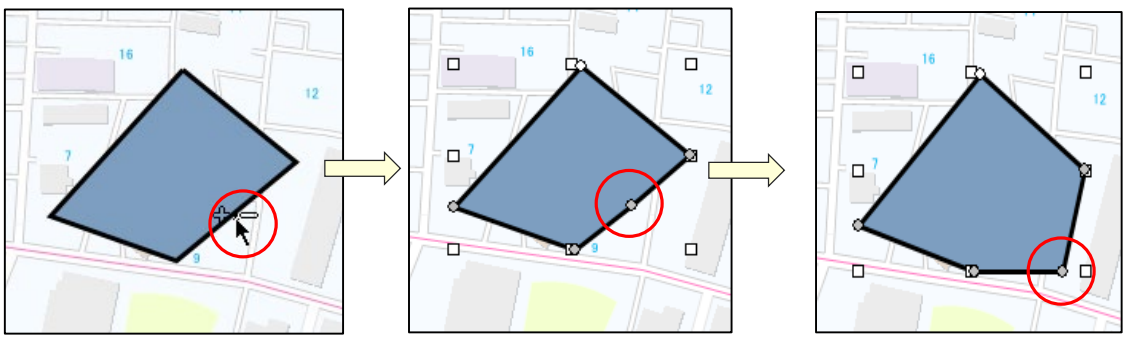
④ ［折れ線の点を］は、構成点 をドラッグすると、元の折れ線を変形することができます。
また、［Ctrl］を押しながら構成点の上にマウスカーソルを置くと に変わり、クリックすると削除できます。



⑤ ［折れ線の線分上を］は、折れ線や多角形の構成点を追加できます。
［Ctrl］を押しながら、追加したい位置にマウスカーソルを置くとカーソルが に変わりクリックすると追加されます。



多角形の場合



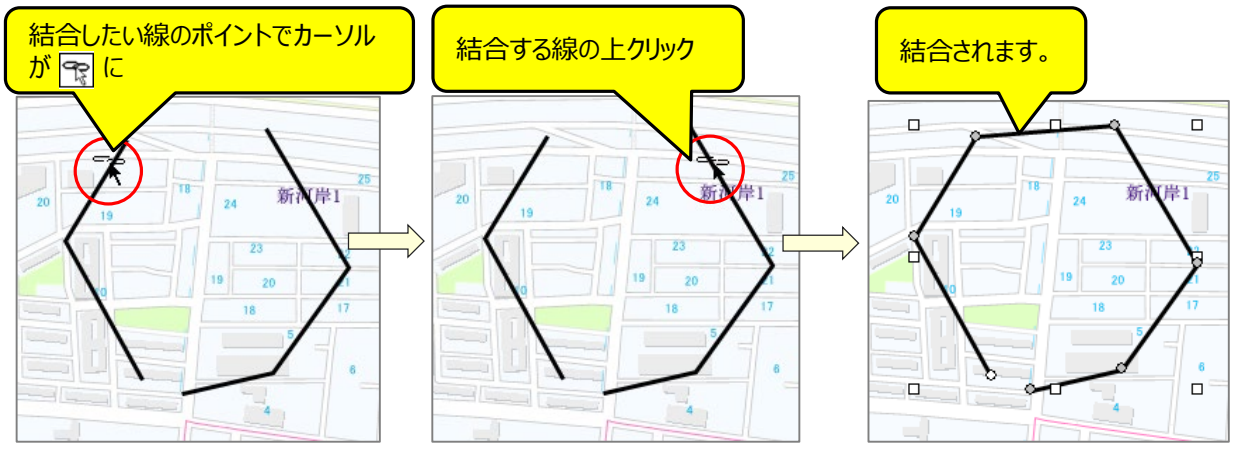
©MAPPLE, Inc.

⑥［2本の折れ線の端点を］の操作で、折れ線をつなぐことができます。

［Alt］キーを押したまま折れ線にマウスを載せるとカーソルが に変わります。

繋げたい折れ線の端点の「少し中ほど」を［Alt］キーを押しカーソルが に変わった状態のままクリックし、

続いて、［Alt］キーを押したまま、つなぎたい折れ線の端点の「少し中ほど」をクリックすると結合します。

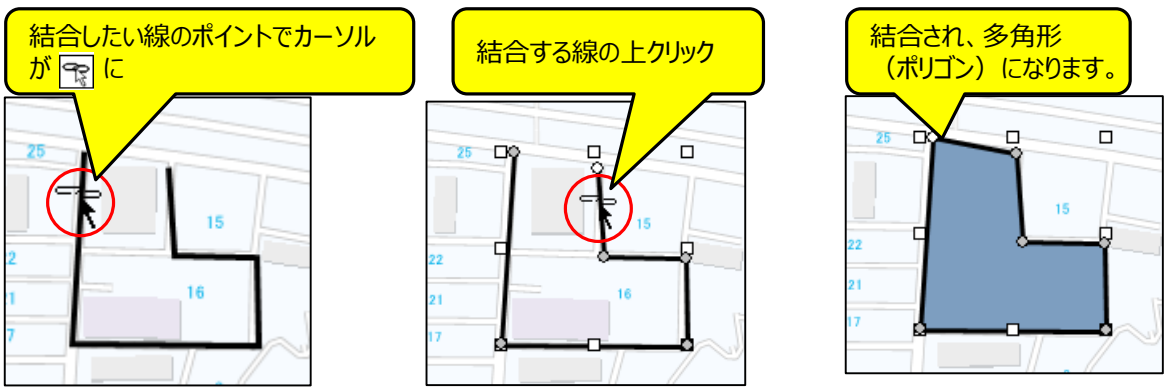


【ポイント】
結合が終了するまで［Alt］キーを押したままにする。

⑦［折れ線の開始点と終了店を］は、折れ線を多角形にすることができます。

［Alt］を押しながら、折れ線を閉じる位置にマウスカーソルを置くとカーソルが に変わりクリックすると結合され、

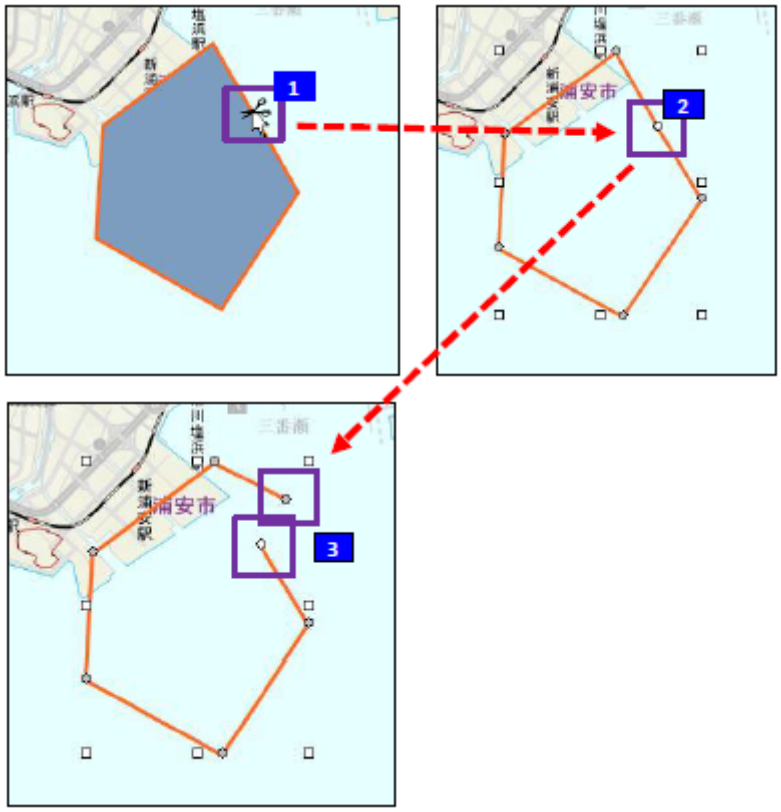
多角形（ポリゴン）になります。



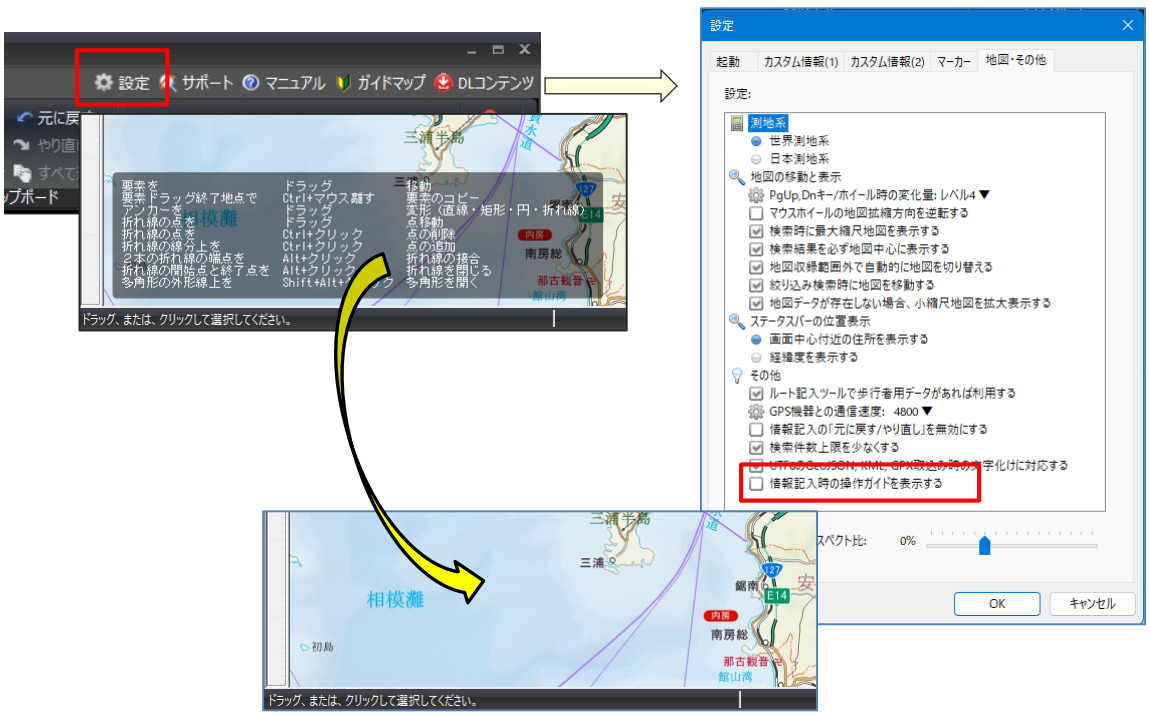
【ポイント】
結合が終了するまで［Alt］キーを押したままにする。

©MAPPLE, Inc.

⑧ ［多角形の外形線上を］は、閉じた折れ線を開くことができます。※スーパーマップル・デジタル24以降
1 「Shift+Alt」を押しながらマウスカーソルを線上に置くと「ハサミ」カーソルに変わりクリックすると
2「開くポイント」ができます。
3ポイントをマウスで移動することにより開きます。



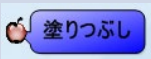
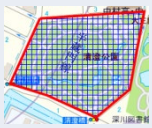
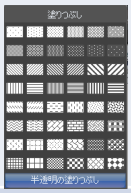
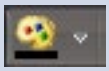
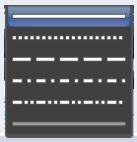
⑨ 画面右下に表示される［操作ガイド］を非表示にする場合は、［設定」の［地図・その他］から、
［情報記入時の操作ガイド表示する］の☑を外してください。



©MAPPLE, Inc.

■ 2-5 カスタム情報の表示スタイルの設定

カスタム情報を入力する時の、線、面等の色、やアイコン等の設定をします。
また、カスタム情報を「開く」時に、表示される地図エリアの設定も出来ます。

	テキスト塗りつぶしの色や四角形、円の色を選択します。 
	塗りつぶしのスタイル（網掛けなど）を選択します。  
	線の色を選択します。
	線の種類を選択します。 
	線の太さを選択します。
	文字の色を選択します。
	テキスト入力時のアイコンを選択します。
	カスタム情報ファイルのホームポジションを登録します。 カスタム情報を保存する前に「登録」することを薦めます。

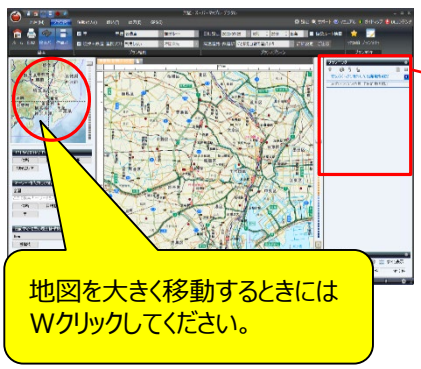
カスタム情報を入力する時の、線、面等の色、やアイコン等の設定した後、目的別に表示スタイルを設定
てしておくことを薦めます
・［追加］をクリックし、設定した条件に名前つけることにより、次回よりその設定を選択できます。

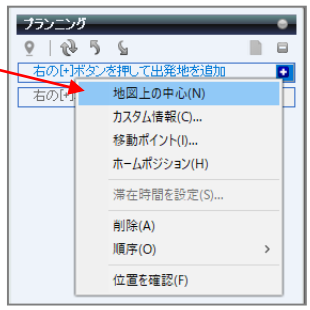
©MAPPLE, Inc.

■ 2-6 プランニング――――――好みの「おでかけ」コースが作成できる

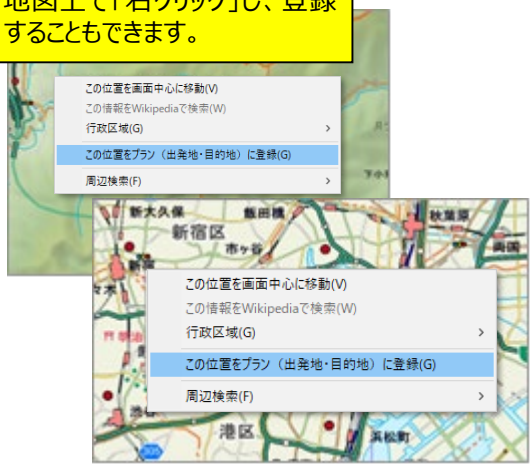
① 「プラン」リボンタブをクリックし、 もONにして、検索バー、作業バーも表示されるようにしてください。

② 作業バーから「右の[＋]ボタンを押して出発地を追加」にある アイコンをクリックし、「地図上の中心」を選択すると、出発地が登録されます。または、出発地にしたいポイントで「右クリック」し登録することも出来ます。





地図上で「右クリック」し、登録することもできます。



③ 地図を移動し、「目的地」も同じように登録を行います。
目的地を複数設定するためには、地図移動させ「②の操作」を繰り返します。目的地は経由地としても利用でき好みのコース設定が出来ます。

例：東京から名古屋へ中央高速経由で行きたい

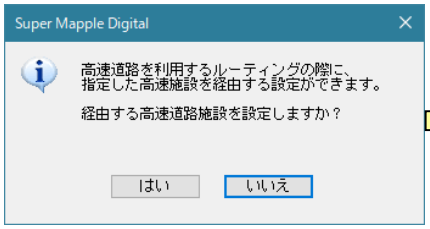
一般的には「東名経由」になってしまう。

目的地（経由地）を高速道路上の「SA・PA」に設定すると「中央高速」経由でシミュレーション。

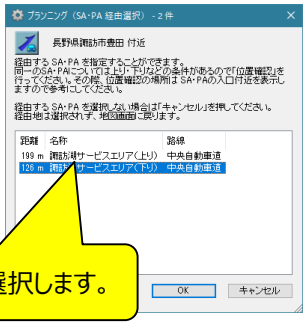
「中央高速上」の①SA・PAで右クリックし「この位置をプラン(出発地、目的地)に登録」を選択すると、②が表示され③で選択し「OK」

①

②

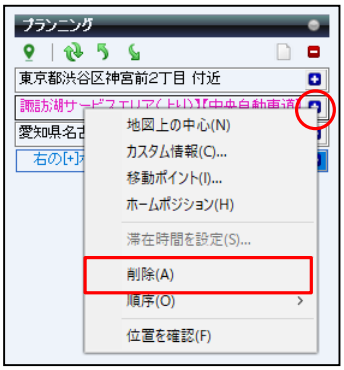


③

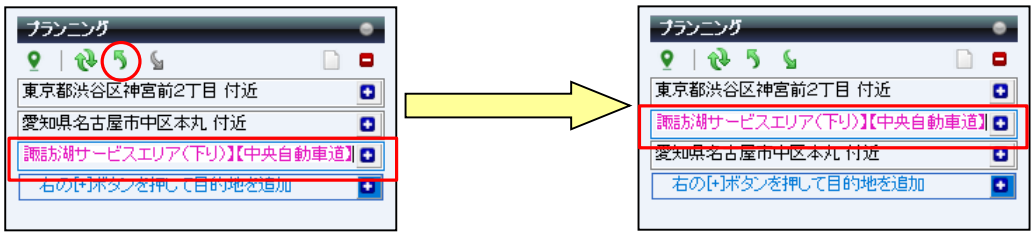


©MAPPLE, Inc.

④ 高速道路上の「上り、下り」を間違えた場合は、該当の目的地の をクリックし、[削除]を選択し、再び「SA・PA」の位置で右クリックし、正しい「上り、下り」を選択します。



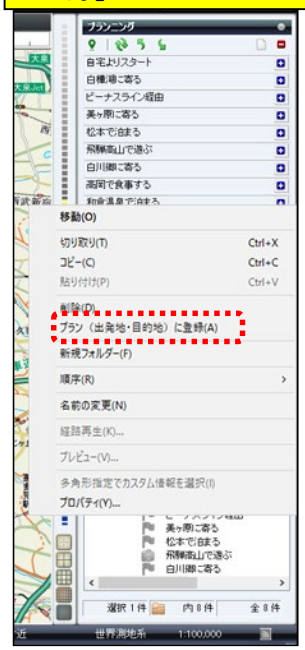
⑤ 修正したポイントは最後に登録されるため、順序の入れ替えを で上に移動します。



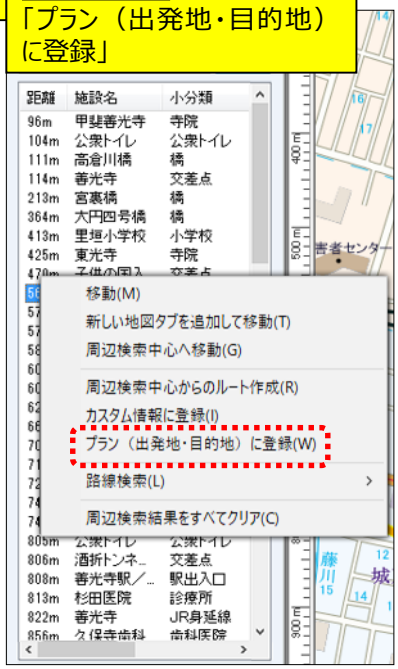
⑥ 各条件を設定してプラン実行をクリックします。

★各種情報を「プランに登録」ができる方法（右クリックを使う）

「カスタム情報」を右クリックし「プラン（出発地・目的地）に登録」



「検索結果」から右クリックし「プラン（出発地・目的地）に登録」



「周辺検索」結果の地図上から右クリックで「プラン（出発地・目的地）に登録」

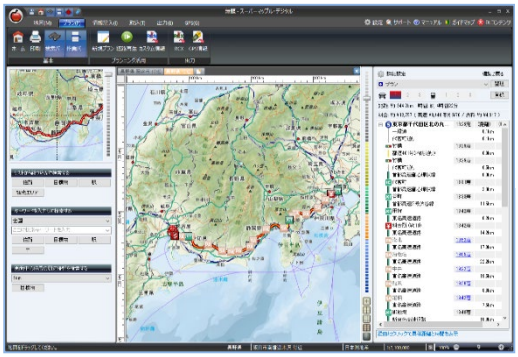
⑦ 移動手段の設定を行います。
例：「車」に☑を入れます。「車種」「優先変更」を行う時は、**▼ボタン**押し、選択します。

⑧「車」での「詳細設定」で、各種の条件を設定できます。

・ＳＡ・ＰＡでの休憩を設定
・ＥＴＣ利用などの設定
・時速、燃費などの設定が出来ます。

【 ポイント】
「車」でのルート検索には、「道路交通規制情報」が採用されています。

⑨ 設定後「プラン実行」をクリックすると、結果が表示されます。



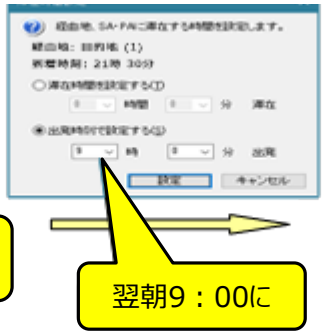
※複数ルート検索に☑がある場合は、
「車」３パターン、「電車」で３パターンまでの結果を表示いたします。
パターンが１つまたは２つしか表示されない場合もあります。

【結果欄に】

距離: 約 344.2km　時間: 約 48時間22分
料金: 約 ¥12,757（高速 ¥8,440 割引¥70 / 燃料 約 ¥4,317）

※有料自動車道路の料金は、目安です。実際の料金と違う場合がありますのでご承諾ください

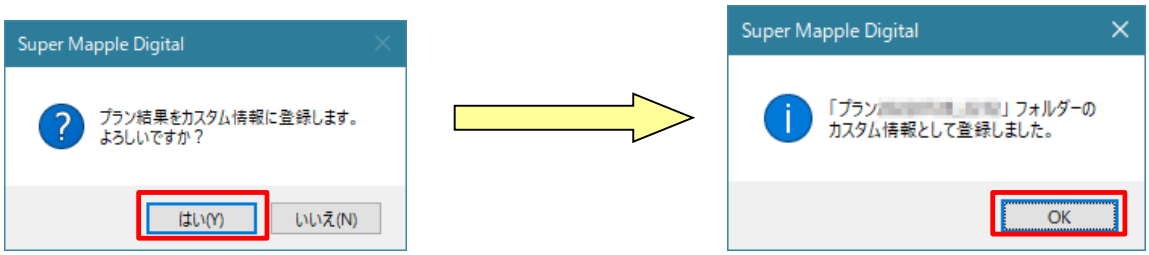
⑩ 時間管理も速やかに、「滞在時間」または、「出発時刻」を チェックし、時間設定した計画が出来ます。
（フェリー航路を利用する場合は、フェリーの出発時間を設定することをお勧めします）



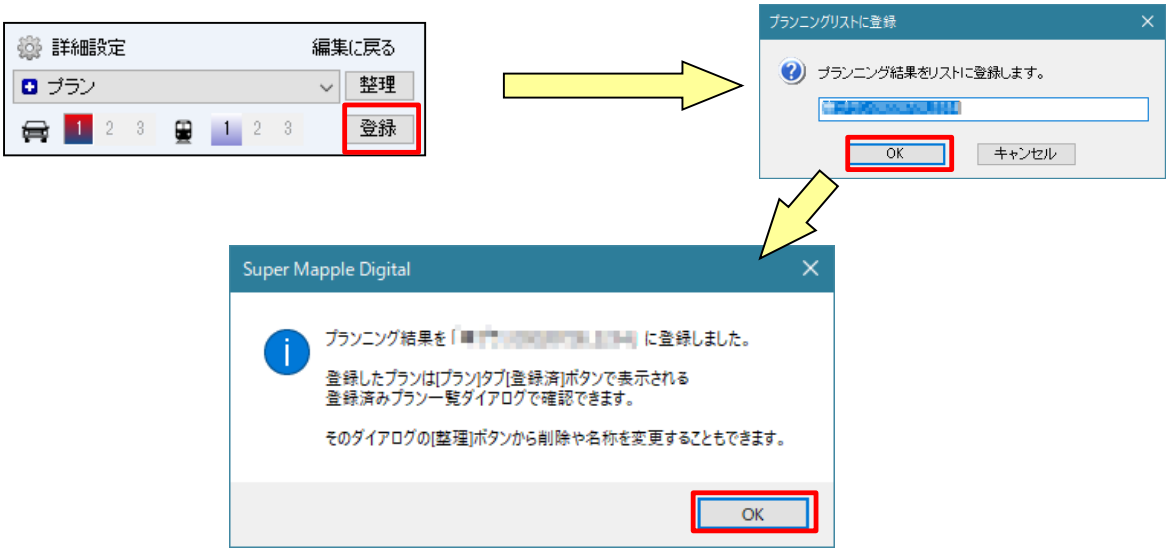
©MAPPLE, Inc.

⑪

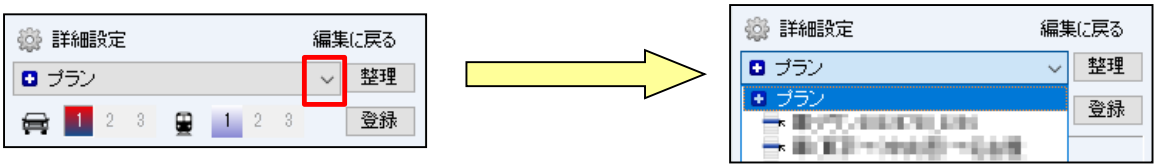
アイコンをクリックすると、カスタム情報として「保存」されます。



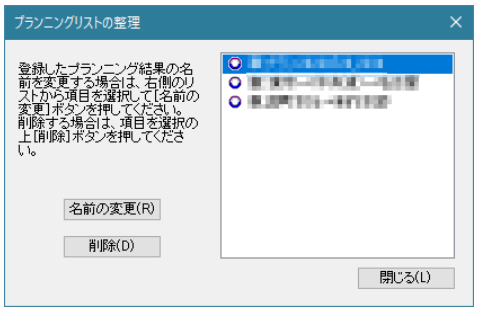
⑫［登録］ボタンをクリックするとプランとして登録されます。



⑬「登録された計画」を再度開く場合は、プランニングの［プラン］の▼をクリックし、該当するプランを選択します。



⑭「登録された計画」の名称変更や削除する場合は、［整理］をクリックし、該当するプランを選択し、［名前変更］あるいは［削除］をクリックし、名前の変更や削除をします。

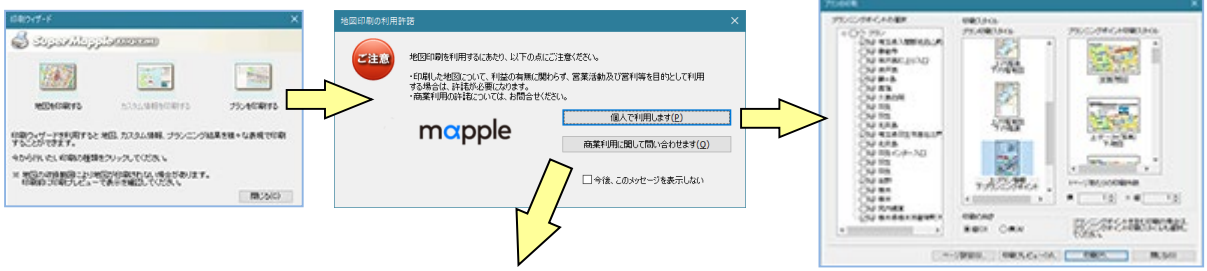


©MAPPLE, Inc.

■2-7 計画・地図の印刷

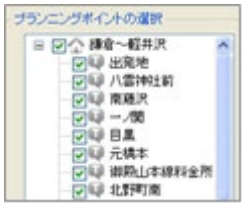
①

アイコンをクリックすると、印刷ウィザードが表示されますので、[プランを印刷]を選択してください。



【参考】
・商業利用の場合は、こちらのお問い合わせフォームから弊社にご相談いただけますようお願いいたします。

【プランニングのポイントの選択】
☑されているものが印刷されます

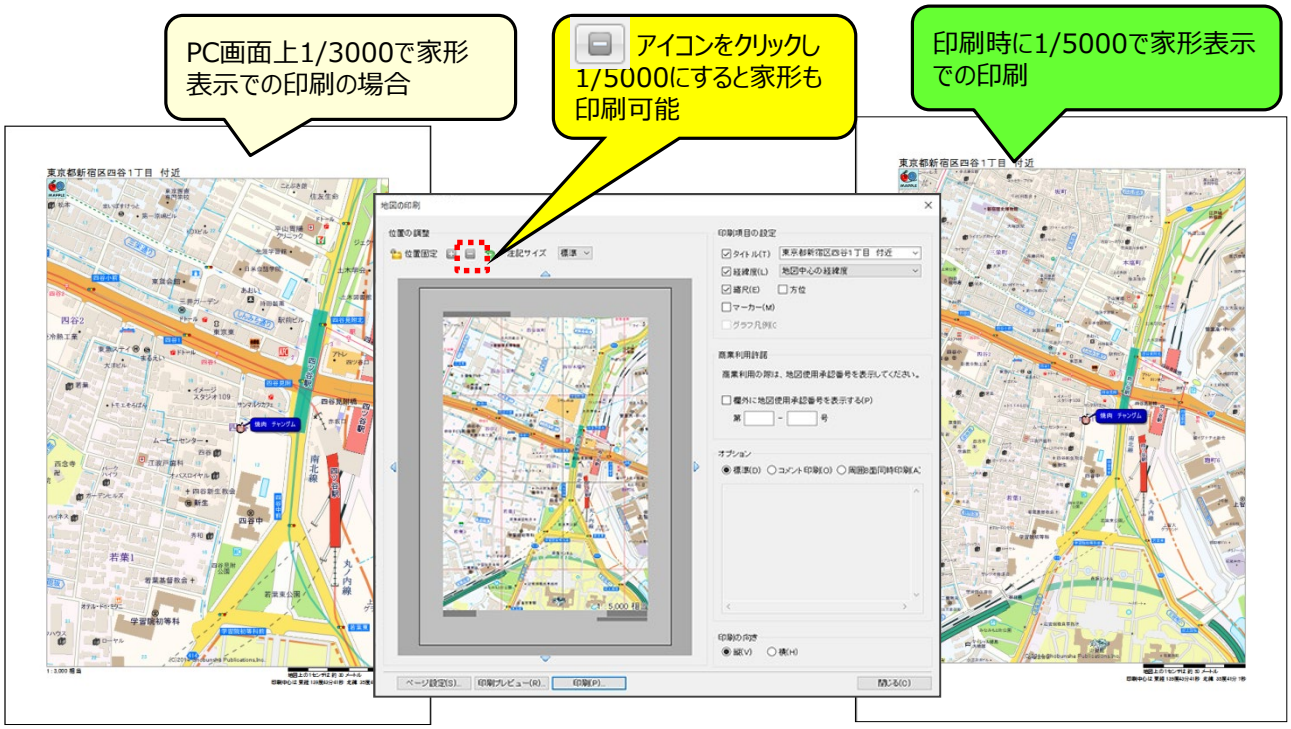


【印刷スタイル】
好みの印刷スタイルを選択します

[印刷プレビュー]をクリックすると
印刷イメージが把握できます

② PC画面で表示されないエリアを印刷時に印刷する
例：PC画面は1/3000で家形が表示されるが1/5000では表示されない、1/5000のエリアで家形も印刷したい。

PC画面上1/3000で家形表示での印刷の場合

アイコンをクリックし1/5000にすると家形も印刷可能

印刷時に1/5000で家形表示での印刷